



平成 29 年 1 月 25 日

各 位

会 社 名 株式会社インテリジェント ウェイブ  
 代表者の役職名 代表取締役社長 井関 司

(JASDAQ・コード 4847)

問 い 合 わ せ 先 専務取締役 経営管理本部担当 垣東 充  
 TEL 03-6222-7015

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 28 年 8 月 3 日に公表した業績予想を下記のとおり修正しましたのでお知らせします。

## 記

## 1. 平成 29 年 6 月期第 2 四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成 28 年 7 月 1 日～平成 28 年 12 月 31 日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	3,400	260	260	180	6.83
今回発表予想 (B)	3,793	247	274	191	7.27
増 減 額 (B-A)	393	△13	14	11	
増 減 率 (%)	11.6	△5.0	5.4	6.1	
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 28 年 6 月期第 2 四半期)	2,995	203	218	172	6.53

## 2. 修正の理由

当期の金融システムソリューション事業においては、訪日外国人客の急速な増加や 2020 年の東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催を背景として、キャッシュレス決済の推進と様々な決済手段に対応するシステム開発の案件が増加しており、売上高は期初予想 2,920 百万円を超えて、3,312 百万円(前年同期比 26.5%増)を計上する見込みとなりました。

ソフトウェア開発業務の売上高の増加に併せて、システムに供用される当社製品の販売や、サーバー等のハードウェアの販売も前期の実績を上回る見込みです。当期は、特に、決済のためのネットワーク接続機能を提供する当社製品 OnCore (オンコア) の販売が順調に推移しました。

また、プロダクトソリューション事業においては、当社製の情報漏えい対策パッケージソフトウェア CWAT (シーワット) や、他社製のマルウェア対策ソフトウェア Traps (トラップス、米国パロアルトネットワークス社) の販売が順調に推移し、期初予想売上高 480 百万円を上回る売上高 481 百万円を計上する見込みとなり、全社の売上高は、期初予想 3,400 百万円を上回る 3,793 百万円となる見込みとなったため、業績予想を修正します。

当第 1 四半期において、金融システムソリューション事業のシステム開発の不採算案件に係る損失を 38 百万円計上したため、当期の営業利益は 247 百万円となる見込みです。

金融システムソリューション事業の営業利益は 216 百万円(前年同期比 5.4%増)、プロダクトソリューション事業の営業利益は 31 百万円(前期は 1 百万円の営業損失)となる見込みです。

なお、平成 29 年 6 月期通期個別業績予想の修正はありません。

(注) 上記に記載した予想数値は、現時点での入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

以上